

第2次久慈市男女共同参画計画に係る 平成35年度の目標値

久慈市では、性別にかかわらず、すべての人が個性と能力を十分に発揮できる社会を実現するために、「目標とする指標」の平成35年度(2023年度)の目標値を定めました。

指 標	単位	基準値		実績		H30目標		新たな目標	平成35年(2023年)の 目標値設定の理由	具体的な取り組み
		平成 24	平成 30	平成 30	達成 状況	H35年 (2023年)				

基本目標Ⅰ とともに、思いやり、認め合うまちをつくらう

① 男女共同参画に係る出前講座	回/年	5	5	5	○			6	久慈市総合計画記載。様々な分野で、多様な対象者に向けて働きかけるため、年間6回を目標とする。	学校向けには性別にとらわれない職業選択、企業向けにはワークライフバランス等、様々な講座を開催する。
② 社会通念、慣習、しきたりなどで男女平等と感じる人の割合	%	10.6	13.1	15.0	×			15.0	達成できなかったH30の目標値とした。全国21.8%(H28)、県10.1%(H27)	出前講座や広報、「男女共同参画のつどい」等を通じて意識啓発を進めていく。

基本目標Ⅱ とともに、子育てを担い、ともに支えあう家庭や地域をつくらう

③ 審議会等における女性委員登用率	%	33.5	32.1	40.0	×			40.0	達成できなかったH30の目標値とした。(全国目標30%)	引き続き、審議会等の女性委員の登用率の向上に努めるよう通知を行う。
④ 女性委員がいる審議会等の比率	%	85.5	86.8	90.0	×			90.0		
⑤ 職場において男女平等と感じる人の割合	%	19.4	27.8	25.0	○			30.0	県の目標30%(H32まで)を参考にした。現状は全国29.7%(H28)、県23.9%(H27)	企業・団体等を中心に、出前講座や広報、「男女共同参画のつどい」等を通じて意識啓発を進めていく。

基本目標Ⅲ とともに、ワークライフバランスをすすめよう

⑥ ワークライフバランスという言葉の周知度	%	41.3	55.0	60.0	×			60.0	達成できなかったH30の目標値とした。全国42.2%(H28)、県33.4%(H27)。市内就業者数は人口の48%。	20～50代を中心に、出前講座や広報、「男女共同参画のつどい」等を通じて意識啓発を進めていく。
⑦ 家族経営協定締結家庭数(累計値)	件	13	16	18	×			18	達成できなかったH30の目標値とした。	対象者の掘り起こしを行い、家族経営協定の件数を増やすよう進めていく。
⑧ 病児・病後児保育実施保育所数	ヶ所	1	3	3	○			3	箇所数は現状維持とし、保護者の利用希望に応じて箇所数の拡大を検討する。	保育園等を通じて、病児保育の事業周知を行う。
⑨ 休日保育実施保育所数	ヶ所	2	3	4	×			4	達成できなかったH30の目標値とした。	休日勤務の保護者を抽出し、ニーズがあるかを把握して箇所数を増やすか検討を進める。

基本目標Ⅳ とともに、支え合うまちをつくらう

⑩ いわて男女共同参画サポーター認定者数	人	31	39	38	○			44	久慈市総合計画記載。年間1名ずつ増員する。	既存サポーターへの周知依頼に加え、市民に広く受講を呼びかける。
自主防災組織組織率	%	37.9	45.3	56.0	×			(削除)	(男女共同参画の視点から鑑み、本計画の目標値からは削除するが、組織率・登録率の向上には継続して取り組みものとする)	
災害時要援護者台帳登録率	%	71.0	63.7	77.0	×			(削除)		
⑪ 消防団の女性団員数【新設】	人	/	/	12	/			17	久慈市総合計画記載。年間1名ずつ増員する。(H30:12名)	消防団活動や、広報活動等を通じて消防団の重要性を周知し、積極的に消防団への入団を呼びかける。

基本目標Ⅴ とともに、DVのない家庭・まちをつくらう

⑫ DVという言葉の周知度	%	86.8	93.8	95.0	×			95.0	達成できなかったH30年度の目標値とする。	市HP、広報、チラシ等で周知する。
⑬ 市役所(福祉事務所)で相談を行っていることを知っている人の割合	%	48.7	56.2	70.0	×			70.0	達成できなかったH30年度の目標値とする。	市HP、広報、チラシ等で周知する。
⑭ 若年層への出前講座	回/年	1	2	1	○			2	年間2回を目標に実施する。	高校生を対象に「デートDV防止講座」を実施する。